

広報

さか い



CONTENTS

- 市長が語る「2期目の抱負」 2
- 市民の代表26人が決まりました 6

まちづくりは
人づくり。
キーワードは
「心」。

環境基本計画、福祉保健総合計画など、市政運営の羅針盤ともいうべきさまざまな計画を策定してきました。今後は、それらを一つ一つ着実に進めていくこととなります。

これらの計画は、もちろん行政だけで完結できるものではありません。それを実践していくには、市民の皆さんの理解や協力が必要となります。誰もが笑顔で暮らせる—こんなに素晴らしいことはありません。そして、誰もが笑顔になるためには、誰もが健康でないといけないし、贅沢でなくてもある程度の保障のある生活が送れないといけません。だからこそ私は、まちづくりのキーワードを「心」にしました。環境にしても、福祉にしても、地域の安全安心にしても、まちは一人一人が思いやり、創り上げるものです。そして、これから少しずつ、ここに住む皆さんの心が一つになっていってほしいのです。皆さんの「笑顔」が、市政運営の最大の目標。それが、5つの「心のまちづくり」を目指す理由です。



誰もが健康で心豊かに。
皆さんの笑顔と
誇りを守ることが
私の使命。

**心のまちづくり①
市民と行政との
「心」が通う
協働のまちづくり**

私の幼いころは、他人の子でもわが子のようにしかったり、ほめたりするのは当たり前のことでした。珍しいものはいただけば近所で分け合ったり、

行事があれば誘い合って出掛けたり、とにかく地域の中でいろんな人と頻りに顔を合わせたものです。

でも、最近はどうでしょう。経済的に豊かになり、私たちは便利で、効率的で、新しいものに心を奪われるようになりました。そして、社会と関わるのが少しずつ億劫になり、地域の中ですら、人との交わりが希薄になってきたように思います。日本の社会全体が見失っているかもしれない、地域や人とのつながり。これが実は、とても大切なものです。

市内には、23のまちづくり協議会があります。それぞれの特性を生かし、行政では行き届かなかった、きめ細かな地域おこしが進められています。どんなに小さく地味な活動でもいいのです。私は、地域の人が集まって、大人も子供も顔を合わせ、声を掛け合うことが大事だと思っています。そうすることで、思いやりや支え合いの心が生まれるからです。

インフラ整備が進み、モノがあふれ、快適になることイコール幸せとは言い切れません。

また、市の将来を見据えて行政改革を進める過程には、市民の皆さんに役割分担という形で協力をお願いしなければならぬこともあります。

昔は普通にあつた、連帯感や参加意識を再生する。人のつながりの中で、人を育てる。身近なコミュニケーションのきずなの強さが、災害時などの助け合いはもちろん、「自らの地域は自らが創る」という協働のまちづくりの原動力になるのです。

地域でできることは地域です。行政ができることは行政がする。お互いの役割をまちづくりに生かすことで、すべての心が通い合う社会が実現すると信じています。



2期目の初登壇で、職員に拍手で迎えられる坂本市長(4月19日)

4月11日(日)に告示された市長選挙で、無投票で再選を果たし2期目をスタートさせた、坂本市長。協働のまちづくりや行財政改革などの課題が山積する中、市政運営にかける思いを語ります。

「融和」から「発展・飛躍」へ 心豊かなまちづくりを目指します



まちづくりは
人づくり。
キーワードは
「心」。

NORIO SAKAMOTO
坂本 憲男
坂井市長

【Profile】
昭和22年2月生まれ。趣味は、釣りとガーデニング。昭和58年から三国町議を4期務めた後、平成10年に三国町長初当選。坂井市誕生に伴い行われた市長選挙で初当選、平成18年4月に初代・坂井市長に就任した。

**融和の上こそ
市の発展はある**

市民の皆さんから温かいご支援をいただき、引き続き市政運営をおあずかりすることになりました。市長としての

責務の重さを、あらためて感じているところです。皆さんの期待に応えられるよう、坂井市発展のために全力で頑張りたいと思っています。

これまでの4年間、私は市民の融和を第一に考え、三国

丸岡、春江、坂井—全市民が「坂井市になった」と実感すること。そこからのスタートでした。似ているようですが、歴史も文化もそれぞれ特性がある、4つの町。1つの町のときはなかった魅力が4倍になったのだと、市民の皆さんに実感してほしい。そんな思いで任務を遂行する日々でした。

私は、市民の皆さん一人一人にその実感があれば、おのずと一体感は育つと思います。そして、まちづくりはどんどん進むと思っています。

これまで皆さんと共に肥やしてきた融和という土壌の上こそ、いいまちは築けるのだと思うのです。

**日本のまちに
キーワードは「心」**

私は、坂井市を日本のまちにしたいと思っています。「住みよさランキング」では全国806市区の中で6位にランクされましたが、やはり目指すは「心の満足度」1位です。昨年度までに、総合計画や

まちづくりは
人づくり。
キーワードは
「心」。



私は、子供からお年寄りまで、健康で明るく、生きがいを持って暮らせるまちをつくりたいと思っています。まずは、子供を育てやすい環境づくりを進めるため、保育所と幼稚園の両方の機能を持った幼稚園の整備を進めます。また、病気を防いだり早期

心のまちづくり④ 希望と喜びの 「心」があふれる 福祉のまちづくり

生涯、幸せに暮らしたい。きっと誰もがそう願っているのではないのでしょうか。

少子高齢化、核家族化など社会の構造が急激に変化する中、子育てに関する不安、健康に対する不安、介護に対する不安など、いろいろな不安が膨らみ、福祉のニーズも多様・複雑になっています。

心のまちづくり② 地域の特性と価値を 高める「心」で創り出す 活力あるまちづくり

『創意工夫は、人生の発展なり』。私は、この言葉がとても好きです。

創意工夫は、人間に与えられた高度な能力の一つだと思っています。現状に妥協せず、思考を凝らし、新たなものやより良い方法を得ようとする。この前向きな心が、生きがいや喜びを生み、人生を面白くしていきます。そしてそれは、市の発展においても言えることです。

坂井市には、農林漁業や商業などいろいろな産業があります。産業があるということは、働く場があるということです。ウリがあるということ。そして、世界に誇れる技術を生み出す人、食の安全を追求する人など、根底には必ず人の力があります。

また、市内には屈指の観光資源があります。観光地として有名な東尋坊や丸岡城だけでなく、全国に感動を呼び起こしている「日本一短い手紙



とかまぼこ板の絵のコラボ展」、しだれ桜や紅葉など四季折々の景観が美しい丸岡町竹田地区など、新しく注目され出したものもあります。そして、これらの資源を生かしていること、懸命に知恵を絞っている人がいます。

私は、市内にある素晴らしい技術や産物、それにかかり頭張っている人を、どんどん「自慢」したいと思っています。

モノの開発や生産は、人のふとした着眼やアイデア、実現に向け「前に進もうとする心」や「困難を乗り越えようとする心」があればこそ。そしてそれを「坂井ブランド」として確立するためには、付加価値を高めることはもちろん、私たちが「誇りに思う心」が不可欠です。

ほかにはない、いいモノがあるという喜びを広げるために、まずはどんな「坂井ブランドの卵」があるかを知ってもらうこと。今年の9月、人の知恵と努力の結晶が集結する『坂井市産業フェア』に期待してください。人の「創意工夫の心」と「誇りに思う心」

心のまちづくり⑤ 感謝と思いやりの 「心」を育てる 教育のまちづくり

大きな災害は予期せず起こります。守られるはずの学校で、子供が命を落とすようなことがあってはいけません。

私は、子供たちのために、安全で安心な教育環境を整えたいと思っています。地域の防災拠点という観点からも、学校の耐震補強は最重要の事業と考えています。耐震診断結果に基づき、計画的に校舎や体育館の耐震補強改修を進めていて、27年度までに市内のすべての小・中学校で耐震整備を終える予定です。

が、市全体の活力につながるのだと確信しています。

心のまちづくり③ 守り育む「心」で 自然と人が共生する まちづくり

青い海と緑の山、澄んだ空。これは、坂井市の豊かな自然を象徴するものです。

私たちは、計り知れない恩恵を受けながら、自然と共生共榮してきました。でも、近代化が進む中で、自然との共存が「人にだけ都合のいいもの」になってはいないでしょうか。

市内を流れる九頭竜川は、昔は水が透き通っていて、覗き込めば魚が泳ぐのが見えました。私も幼いころは、泳いだり、シジミをとったりしたものです。

でも、今はその美しさが失われつつあります。雨で増水すると、流れてくるのは冷蔵庫や洗濯機、タイヤなど。一部の心無い人たちによって、いつの間にか川は、都合のいいゴミ捨て場になってしまっているかのようです。

一方で、環境を守るために植樹している人もいます。山の広



葉樹が落とした葉を微生物が分解し、それが栄養分となって川をつたって海に流れ、魚類などのえさになるプランクトンを増殖するのです。また、山の木は植えるだけでなく、適度に切るなど、健全な森になるよう手をかけなければいけません。

市は昨年「環境都市さかい」を宣言し、バイオマスタウン構想やごみの減量化・再資源化など、資源循環型社会の形成に向けた取り組みを進めています(関連13ページ)。バイオマスを利活用したり、ごみの分別を徹底したりするなど、一人一人の心掛けや意識で、子供たちの生きる未来へ美しい自然環境を残そうではありませんか。

子供たちは大人の背中を見て育ちます。私たち大人の環境に対する取り組みを本として、子供たちにも守り育む心が広がり、誰もが笑顔で健康に暮らせるまちの環境の形成につながると思うのです。

また、市では中学生を海外に派遣する事業を継続しています。豊かな感性や広い視野、国際感覚を持つことは、おもてなしの心や郷土愛の醸成につながると思っています。

もう一つの大切な教育、それは感謝の心を育てることです。学校では、学習指導要領に基づいて、学校生活のすべての場面で心のあり方を重視した教育を行っています。

給食の時間には食に感謝し、道徳では命の尊さを考え、授業や部活動・体験活動の中で人への思いやりや助け合いな



心を受けて、愛が育ちます。
皆さんにこのまちを愛してもらえよう
私は、すべての施策に「心」を尽くします。

どを意識づける。自分の置かれた立場を省みれば、人に支えられて生きていくことがおのずと分かります。もちろん、学校の中だけではなく、家族や地域など人との交わりや支え合いの中で育っているわけでお世話になっているすべての人やものへの恩や、感謝の気持ちを持つて欲しいのです。

感謝の気持ちは、日常生活の基本をきちんとする中で育まれます。「ありがとう」と素直に言える人に。豊かな人間性を培う心の教育に力を入れたいと思っています。

市民の代表26人が決まりました

市議会議員選挙が4月18日(日)に行われ、次の皆さんが当選しました。任期は4年です。

議員には、これからの市政運営に向けて、抱負や意気込みを語ってもらいました。

※敬称略。名前の下は年齢と行政区。掲載は右から得票順

しまさき まさひろ
嶋崎 正宏
63歳・春江町西太郎丸



一人になっても安心して過ごせる高齢者対策事業の満足度を高める施策の充実に、ポイントを置きます。

たかま まさのぶ
高間 正信
61歳・春江町江留中



誰もが安全と豊かさが実感できる、元気で明るいまちづくりに一生懸命頑張ります。

おかもと まさよし
岡本 正義
67歳・坂井町清永



県下一番の福祉と健康の街づくり、老壮青全員参加のもと、坂井市の将来の基礎作りに向け努力します。

ひろせ じゅんいち
広瀬 潤一
61歳・三国町黒目



熱き心、誠実と実行で市民の生活を守るため一生懸命働きます。住み良い市となるよう共に頑張ります。

まつもと あきら
松本 朗
50歳・春江町中筋北浦南



坂井市誕生から4年、合併の弊害が表れている。市民が主体的に行政にかかわってゆく自治体になり、その弊害をのり越えたい。

きむら つよし
木村 強
66歳・坂井町宮領



産業の振興に努力します。特に道路網の確立に努めます。また、ぬくもりのある福祉行政の推進と行政サービスの推進に努力します。

おかだ そうはち
岡田 十八
67歳・三国町浜滝谷



坂井市の産業経済の発展と市としてのブランド化、親が安心して学校教育、保育、医療、集団生活などに力を入れられるように努力したい。

ふるや のぶじ
古屋 信二
50歳・丸岡町高瀬



市民の意見・意見を十分に聴取して、討議に反映させ、市民が議会や市政に関心を持つよう努めます。

いとう せいいち
伊藤 聖一
51歳・坂井町館



合併特例法による支援も残り6年間。この任期4年間は、坂井市の将来にとって重要な期間になるはず。一生懸命頑張ります。

はたの まみこ
畑野麻美子
60歳・丸岡町西屋101



選挙中に訴えた政策に多くの方から共感の声が寄せられました。引き続き市民の皆さんと力を合わせて公約実現に頑張ります。

うえで すみひろ
上出 純宏
56歳・三国町橋本



坂井市は、自然環境と歴史文化に恵まれた豊かな「まち」です。その誇りを大切に活かした「まちづくり」に励みます。

やまだ さかえ
山田 栄
61歳・丸岡町舟寄1区



坂井市の安心安全をめざし、住みよい環境づくりを進めるために、みんなで考え、みんなで創る開かれたまちづくりに努めます。

ながい じゅんいち
永井 純一
53歳・春江町江留中



ひとりの心・声を大切に皆さまから頂いた課題に真剣に取り組めます。そして、市民の皆さまが暮らしやすい坂井市を目指します。

まえがわ しげお
前川 重雄
60歳・丸岡町石上



雇用の創出、産業の活性化を図り、安心して子供を生み、育てられる、高齢者が住み続けられる環境づくりを推進する。

さとう かんじ
佐藤 寛治
62歳・春江町中庄



市民の声が新しい施策を生み出します。この声を市政に反映させて、「元気なまち坂井市」をめざして積極的に行動します。

なんぼく
南北ちとせ
34歳・春江町中筋西



市民の皆さまの声を議会に反映できるように、子育て支援、町づくり、経済復権に取り組めます。明るく未来あふれる坂井市に変えます。

はしもと みつお
橋本 充雄
52歳・春江町沖布目



政治・経済とも大変きびしい時代が続きます。坂井市の課題解決に向けて、市民皆さまの声を第一に更なる発展を目指して頑張ります。

たなかちかこ
田中千賀子
62歳・三国町宿



どの人も安心して暮らせるまち、子供の健康と地産地食の町づくり、まちを元気に、循環型社会づくり、開かれた議会を目指して頑張ります。

たなか てつじ
田中 哲治
59歳・坂井町若宮



坂井市を「活力あるまち」にするため、柔軟な発想での協働のまちづくりの強化と健康で心豊かな明るい坂井市を目指します。

やまもと ようじ
山本 洋次
67歳・三国町下真砂



市民が安心安全で、良い環境の中で、豊かに生活できる都市づくりに取り組み、また、行財政の改革も引き続き取り組みます。

ふじさわ ひろし
藤澤 寛司
35歳・丸岡町高田



あなたの声が私の仕事です。若い世代、子育て世代の代弁者として一生懸命頑張ります。

ひがしの えいじ
東野 栄治
51歳・春江町為国中区



合併して4年が経過しました。この4年間の良かった点・悪かった点を総括し、坂井市の発展に向け、努力します。

かわばた たかはる
川畑 孝治
52歳・春江町江留下屋敷



安全・安心のまちづくりに取り組み、住み良い・住みたくなる坂井市を目指し、環境問題・高齢化社会に向けた取り組みを行います。

つじ ひとし
辻 人志
52歳・三国町山上西



明るく前向きに！をモットーに、「生まれてよかった」「住んでよかった」と実感できるまちづくりに取り組んでいきます。

つるべ かつよし
釣部 勝義
70歳・丸岡町朝陽



財政の健全化と自主財源の確保。また、地場産業の振興。安全安心のまちづくりを目指して市民が坂井市に住んでよかったと思われるようにしたい。

まえだ よしひこ
前田 嘉彦
52歳・丸岡町上安田



夢を育み魅力と活力のある街へ、市民目線で無駄を無くし、市民サービスを低下させないスリムな行政を！



◀ 雨風を物ともせず、勇ましくみこしを担いで雄島橋を渡る男衆

雨の雄島に響く掛け声 舟みこしが勇ましく巡行

4月20日(火)

豊漁と航海の安全を祈願する雄島祭りが三国町安島で行われ、「子供みこし」や「舟みこし」、「乙女みこし」が地区内を練り歩きました。このうち、重さ300kgともいわれる舟みこしを担ぐのは、地元の男衆たち。あいにくの雨と海風、波しぶきを体中に受けながらも「ヨイサ、ヨイサ」と威勢のいい掛け声を響かせ、祭りを盛り上げていました。



▲「成功に導くため、皆さんの協力を」と一致団結を図る笠島実行委員長

産業フェアに向け本格始動 実行委員会が初会合

4月30日(金)

9月に開催される産業フェアに向け、市商工会館で第1回実行委員会が開かれ、開催方針や要綱、今後のスケジュールなどについて協議が行われました。笠島秀雄実行委員長は「市内の産業は魅力に富むものばかり。その産業を市内外に発信することで、市のさらなる発展を目指していきたい」とあいさつ。開催までにさらに協議を重ねていきます。

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(☞<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

しだれ桜の幽玄美に 7万人が酔いしれる

4月10日(土)~24日(土)

竹田の里づくり協議会が「竹田の里しだれ桜まつり」をたけくらべ広場で開催し、約7万人の見物客でにぎわいました。期間中、広場内の約100本のしだれ桜がライトアップされたほか、17日(土)・18日(日)に開かれたクラフトフェアには工芸品や地元特産品のテントが軒を連ね、訪れた人たちは、桜の美しさを堪能しながら買い物も楽しんでいました。

▶①出店数90と、昨年の2倍の数のテントが立ち並んだクラフトフェア②竹田川沿いのしだれ桜並木を歩く人々③ライトアップされ、幻想的な風情を醸し出すしだれ桜



互いに成長しあった英国派遣 経験を糧に大きく羽ばたけ

4月27日(火)

3月にウェールズ・カーディフ市を訪れた市国際交流英国派遣団25人の報告会および解団式が市多目的研修集会施設で行われました。林清一郎団長が「言葉はうまく通じなくても、もてなしの心が伝わった。心の交流が宝になった」と報告。ホームステイや異文化体験など、英国での交流を通して大きく成長した団員たち。今後の活躍が期待されます。

▶解団のあいさつを述べる林団長

▼素晴らしい経験を積み、団員たちは顔つきも一段とたくましく



▲取り出したタケノコを手にご満悦

竹林で“春の宝さがし” 大小のタケノコが次々と

4月25日(日)

三国東部公民館が三国町陣ヶ岡の竹林でタケノコ掘りの体験教室を行いました。親子ら6組13人が参加し、地面から顔を出したタケノコを見つけては、丁寧にスコップで掘り出しました。参加者の酒谷あゆみさん(三国南小3年)は「掘ってみると思ったより大きくて驚いた。タケノコご飯にして食べたい」と、収穫した春の匂いを手に笑顔で話していました。



▲思い思いにヨットを走らせる参加者

いつかは大海をセーリング ヨット教室が開講

4月11日(日)

ヨットの楽しさを知ってもらおうと、(財)日本モーターボート競走会三国支部が「少年少女ヨット教室」を三国競艇場で開講しました。市内外の小中学生25人が参加し、午前中はヨットの各部位の説明や組み立て方、ロープの結び方などを学び、午後から実際にコースに出てヨットを操舵。風を帆に受け、参加者たちはヨットを爽快に走らせていました。



◀ 詩人・室生犀星が一時執筆した「みくに新聞」。明治45年から大正11年までに発行された8日分が寄贈

港町の世相が生き生きと 「みくに新聞」が市へ

4月13日(火)

明治37年から昭和17年まで発行された三国町の地元紙「みくに新聞」が春江町大牧の旧家・坪田仁兵衛家で見つかり、同家の坪田恵子さんから市に寄贈されました。郷土史資料を集めようと、三国図書館が「広報さかい」で同紙の所有者を呼び掛け、坪田さんが応じたもの。同紙原本はみくに龍翔館で保管、複製を三国図書館、郷土資料室で公開しています。

咲き誇る桜が市民を魅了 初の餅まきに大歓声

4月1日(木)~20日(火)

今年の丸岡城桜まつりは3日(土)・4日(日)を中心に多彩な催しが繰り広げられ、期間中約6万人の花見客でにぎわいました。初企画「SAKURA餅まき」(4日)では“城主”が天守閣から餅を振る舞うとあって、大勢の人が詰めかけました。一筆啓上茶屋前では物産展「城下市」が設けられ、姉妹都市・宮崎県延岡市からの屋台などが人気を集めていました。

▶①「SAKURA餅まき」で、天守閣広場を埋め尽くした人②ミニライブで柔らかい歌声を披露したヒナタカコさん③ふくい愛プロジェクトが企画したウオーキング「城下町・門巡り」には、多くの家族連れなどが参加④満開の桜とポンボリの明かりに浮かぶ丸岡城



かがしが見守る交通マナー 展示場と交通安全標語を設置

3月27日(土)

坂井町御油田と下兵庫の交差点2カ所に、かがしと交通安全標語が設置されました。毎年夏に行われるかがしコンテストで入賞した作品を展示し、ドライバーの目を和ませるとともに、標語で交通安全を訴えていきます。かがし展示といえど同町東長田の“牛の交差点”が有名でしたが、2カ所が加わり、新たな名物として親しまれそうです。



▲展示されるかがしは一年ごとに更新



▲ふと足を止めてポンボリと桜に見入る子供たちも

安らぎと文化を創生 拠点施設をライトアップ

3月26日(金)

ハートピア春江北側の桜並木に300個のポンボリが設置され、市民の目を楽しませました。20年10月にスタートした『寄附による市民参画条例』の政策メニュー「春江地域自治区の特色を生かす事業」で、ハートピア春江のイメージアップを図るものです。ほのかな桃色の光で幽玄な雰囲気醸す桜並木。新たな名所として親しまれそうです。

まちの話題をお届けします。

ヨサコイで姉妹都市交流

4月6日

市内のよさこいグループ「新
一筆啓上♡宝船」が4月16日(金)
～18日(日)に行われた宮崎県延
岡市の延岡大師祭に招かれ、踊
りを披露しました。今回が初め
での訪問で、出発前には市長に
報告。代表の大西絹子さん(丸
岡町北横地)は「巫女をモチ
ーフとしたきらびやかな衣装や商
売繁盛などの御利益ある言葉を
延岡の人たちに届けて、明るい
気持ちになってもらいたい」と
話していました。



▲出発前に市長を訪問し、意気込みを語るメンバー

JA花咲からAEDを受納

4月27日

JA花咲ふくい農業協同組合
から、AED(自動体外式除細動器)
5台が寄贈されました。前田重
一(丸岡町)組合長ら7人が市役所を訪れ、
市長に目録と実物1台を手渡し
ました。市長は「市内では約80
カ所の公共施設に設置済みだが、
まだすべての施設に行き渡って
いない状況。いただいたAEDは、
保育所や児童館に設置したい」
とお礼を述べました。



▲「緊急時に役立てて」と、前田組合長(右)



80歳で20本の歯を残そう
基本健診に合わせて
無料で「歯科健診」を行います

●問い合わせ
健康長寿課
☎50-3040

歯の健康を守るために、
ぜひ、歯科健診をご
活用ください。

対象 20歳以上の市民
※加入している医療保険に関
係なく受診可能

内容 歯科医師による歯科
健診・相談、歯科衛生士に
よる歯科相談

ご存知ですか？
歯の数は、40歳を境にして、
急激に減り始めます。
原因の約5割は、歯周病。
歯がなくなると、しゃく
や味覚など食べ物を味わう力
に大きく影響します。また、
歯や歯周組織の異常は、肺炎
や心臓病などの全身疾患を引
き起こす原因にもなります。

▼歯科健診・相談日程

	実施会場	実施日	受付時間
三国町	新保公民館	7月 8日(木)	9:00～10:30
	三国運動公園健康管理センター	7月29日(木)	13:30～15:00
	雄島公民館	9月 1日(水)	9:00～10:30
	安島自治会館	9月 9日(木)	9:00～10:30
	加戸公民館	9月29日(水)	9:00～10:30
丸岡町	三国木部体育館	9月30日(木)	9:00～10:30
	いきいきプラザ霞の郷	5月10日(月)	13:30～15:00
	高椋東部公民館	5月13日(木)	13:30～15:00
	鳴鹿ふるさと会館	5月19日(水)	13:30～15:00
	城のまち会館	7月 1日(木)	13:30～15:00
	磯部公民館	8月 2日(月)	13:30～15:00
	高椋西部公民館	8月 6日(金)	13:30～15:00
	今福体育館	9月16日(木)	13:30～15:00
	長畝公民館	10月20日(水)	13:30～15:00
	春江町	春江保健センター	5月11日(火)
春江西公民館		6月 4日(金)	13:30～15:00
春江南公民館		6月 8日(火)	9:00～10:30
ユリウム春江		8月23日(月)	9:00～10:30
ユリウム春江		9月26日(日)	9:00～10:30
春江B&G海洋センター		10月12日(火)	13:30～15:00
*東長田集落センター		5月21日(金)	8:30～10:30
坂井健康センター		5月23日(日)	8:30～10:30
*長屋児童館		6月18日(金)	8:30～10:30
坂井町		大関友遊館	7月15日(木)
	*大関友遊館	7月16日(金)	8:30～10:30
	坂井木部公民館	7月22日(木)	13:00～15:00
	上兵庫コミュニティセンター	8月 9日(月)	8:30～10:30
	*下兵庫区民会館	8月10日(火)	8:30～10:30
	*東十郷公民館	8月24日(火)	13:00～15:00
	*坂井健康センター	10月31日(日)	8:30～10:30

※基本健診の受付時間と一部異なるのでご確認ください。

※ * 印は、歯科相談のみになります

市民の皆さんの生活に直結する制度や
イベントを紹介するコーナーです。



効率的な行政運営を目指して
組織機構を一部変更しました

●問い合わせ 総務課☎50-3010

5

月1日付で、市役所
内の組織変更を行
いましたのでお知ら
せ
します。

定員適正化計画に基づき、
職員数の削減を図る中、簡素
で効率的な行政運営を目指す
ために組織の一部見直し、次
のとおり課の統廃合、改称な
どを行いました。

旧体制 61課3室
←
新体制 56課3室

●本庁
【新設・統合】
企画情報課

☎50-3013

これまでの「企画課」と「情
報政策課」を統合し、「企画
情報課」としました。
なお、これまで企画課が担
当していた地域公共交通対策
(コミュニティバス、路線バス)
については、市民との密着度
が高いことから今後は市民生
活課で担当していきます。

今回の統合により、情報政
策課の直通番号およびメール
アドレスは廃止となります。

【改称】
環境推進課

☎50-3032

課名を「環境衛生課」から「環
境推進課」に改めました。
昨年3月に策定された市環
境基本計画や、今年3月に策
定された市一般廃棄物処理基
本計画に基づき、環境施策を
着実に推進していきます。

【新設】

子育て支援室

☎50-5042

新たに児童家庭課内に「子
育て支援室」を設けました。
市は、市民への子育て支援
環境を整備するなか、昨年よ
り幼稚園と保育園・保育所
の幼保一元化に向けて検討して
きました。子育て支援室では、
幼保一元化に向けた対象施設
の改修、具体的統合案、運営
内容、就園受付などの準備を
行っていきます。

併せて、市立保育所の民営
化に向けての準備なども当室
で担当します。

【改称】
教育施設整備課

☎50-3166

これまでの「学校整備室」
を「教育施設整備課」に改め
ました。
現在、学校施設整備計画に
基づいた耐震補強工事や大規
模改修工事を行っています
その業務を当課に集約す
ることで、効率化を図ります。

【新設・統合】

生涯学習スポーツ課

☎50-3162

これまでの「生涯学習課」
と「スポーツ課」を統合し、
「生涯学習スポーツ課」とし
ました。
なお、スポーツ施設の管理・
運営については、昨年より市
体育協会を指定管理者として
業務を委託運営しています。
スポーツ振興事業について
は今後も体育協会を中心に実施
当課では事業実施に関する
指導助言を行っていきます。
今回の統合により、スポー

●各総合支所
【新設・統合】
地域振興課

(三国) ☎82-8900
(丸岡) ☎68-0801
(春江) ☎51-9401
(坂井) ☎50-3060

三国・丸岡・春江の各総合
支所の「地域課」と「産業課」
を統合し、「地域振興課」とし
ました。
なお、三国地区については
漁業や松枯れ対策、丸岡地区
については森林の保護や有害
鳥獣対策などの業務があるため、
業務量にあわせた人員配置を
行いました。
また、これまで丸岡・春江
の各総合支所の2階に産業課
と地域課を配置していましたが、
住民の利便性に配慮して、当
課を1階に移しました。
今回の統合により、各総合
支所産業課の直通番号および
メールアドレスは廃止となり
ますのでご注意ください。

**投票立会人を募集します
第22回参議院議員通常選挙**

● 問い合わせ 市選挙管理委員会 ☎50-3015

有 権者の皆さんに選挙への関心を持っていただくこと、7月25日に任期満了となる参議院議員通常選挙の投票立会人を募集します。

投票立会人は、公正な投票が行われるように、投票に立ち会うことが主な役割です。有権者の皆さんの応募をお待ちしています。

※選挙の期日は決まっています。

【期日前投票の投票立会人】

とき 6月25日(金) 7月24日(土)のいずれか 8時15分～20時15分

ところ 市内4カ所の期日前投票所

報酬 9,500円

【投票日当日の投票立会人】

とき 7月11日(日)、18日(日)、25日(日)のいずれか 6時40分～20時30分

ところ 市内28カ所の投票所

報酬 10,700円

対象者 市の選挙人名簿に登録されている人

応募方法 選挙管理委員会および各総合支所地域振興課に用意してある応募用紙に必要事項を記入し、提出してください。

提出先 選挙管理委員会または各総合支所地域振興課

応募期限 5月25日(火)17時

ご注意ください ※投票日は、変更される場合があります

※市長・市議会議員選挙時に応募した人は、あらためて応募する必要はありません

詳しくは、市ホームページをご覧ください。市選挙管理委員会にお問い合わせください。

**資源がめぐる、未来に続くまちづくり
市バイオマスタウン構想を策定**

● 問い合わせ 農林水産課 ☎50-3150

資源 循環型システムを構築し、環境にやさしいまちづくりをめざす『坂井市バイオマスタウン構想』を策定しました。市内の農林・漁業関係者や学識者などから構成された坂井市バイオマスタウン構想策定委員会での検討を経て、策定されたものです。市の現状を踏まえ、今後さまざまな形でバイオマスの利活用が進むよう目標を設定し、達成に向けた具

体的な方法を示しています。内容については、ホームページで公開されています。ぜひご覧ください。

利活用情報サイトでも公開
この構想が内閣府ほか関係6省の審査を受け、さまざまな情報提供を目的に開設されたサイト「バイオマス情報ヘッドクォーター」にも公表されています。

<http://www.biomass-hq.jp/>

**計量器(はかり)をお持ちの皆さん
定期検査を受けましょう**

● 問い合わせ 市民生活課 ☎50-3020

計 量器(はかり)の定期検査を、次の日程で行います。店や事業所などで取引・証明に使用しているはかり(家庭用は除きます)は、2年ごとに定期検査を受けなければいけません。該当するはかりをお持ちの人は、必ず検査を受けてください。

前回(20年度)検査を受けた人については事前に案内済みです。新たに検査を希望する人には申請書を送付しますのでご連絡ください。

※検査手数料は、はかりの種類により異なります

▼検査会場

とき	受付時間	ところ
6月1日(火)	10:00~12:00	春江南公民館
6月1日(火)	13:00~15:00	春江西公民館
6月2日(水)	10:00~12:00	春江中公民館
6月2日(水)	13:00~15:00	春江町内巡回による検査(所在場所検査)
6月3日(木)	10:00~15:00	春江町内巡回による検査(所在場所検査)
6月4日(金)	10:00~15:00	高椋公民館(鳴鹿、磯部、高椋地区)
6月7日(月)	10:00~15:00	高椋公民館(丸岡、長畝地区)
6月8日(火)	10:00~15:00	丸岡町内巡回による検査(所在場所検査)
6月9日(水)	10:00~15:00	丸岡町内巡回による検査(所在場所検査)

※12:00~13:00は休止

**75歳以上の人も人間ドックが受けられます
— 長寿(後期高齢者)人間ドック事業 —**

● 問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3040

健 康で長生きするために、75歳以上の人を対象に人間ドックを行っています。

対象者 市内に住所がある人で、後期高齢者医療制度に加入しているか、受診日までに75歳になる人

実施期間 6月1日(火) ~ 23年2月28日(月)

申込期限 5月17日(月) ~ 9月30日(木)

申込方法 健康長寿課に『長寿(後期高齢者)人間ドック受診券』の交付を電話で申し込み。郵送で自宅に受診券が届いたら、受診を希望する医療機関に直接予約してください。

※受診時には『保険証』と『長寿(後期高齢者)人間ドック受診券』が必要ですが、長寿人間ドックを受けた人は、市の基本健診を受けたことはできません。また、同じ年度内に国民健康保険のドックと重複して受けることもできません

検査機関名・健診の種別・個人負担金一覧

所在地	検査機関名	電話番号	1日人間ドック		2日人間ドック	
			男性	女性	男性	女性
三国町	市立三国病院	82-0480	12,000	12,000	32,000	32,000
	宮崎病院	82-1002	12,000	12,000	30,000	30,000
丸岡町	ヒガシ内科医院	66-1054	11,500	11,000	—	—
	藤田神経内科病院	67-1120	9,500	9,500	—	—
春江町	春江病院	51-0029	13,000	13,000	30,000	30,000
福井市	福井総合クリニック	25-8260	11,000	12,500	—	—
	済生会病院	28-8513	13,365	13,365	*① 31,315	*① 34,315
	労働衛生センター	25-2206	11,750	14,100	30,900	38,250
	福井赤十字病院	36-3667	13,155	16,305	—	—
	福井循環器病院	54-5660	13,050	16,200	35,100	35,100
	福井県立病院	57-2920	13,050	13,050	35,730	35,730
			—	*② 16,200	—	—
	光陽生協クリニック	24-3310	8,500	8,500	13,000	13,000
	福井厚生病院	41-7130	12,900	12,900	30,900	30,900

*① 済生会病院の2日ドックは、宿泊がない通院コースです
*② 福井県立病院の1日ドックは、婦人科の検査を含むコースです

**情報公開・個人情報保護制度
21年度の運用状況**

● 問い合わせ 総務課 ☎50-3010

21 年度の個人情報公開、個人情報保護制度の運用状況を報告します。

情報公開は、開示の請求が6件(うち、県外からの任意開示が2件)ありました。全部開示したものは3件、一部開示したものは3件でした。個人情報保護制度においては、全部を開示したものが2件(開示請求2件)でした。

開示しない部分について、特定の個人が識別できる情報を非開示としました。

なお、開示請求以外でも、当初予算書や補正予算書などの閲覧や、行政資料の提供依頼があり、これらに対して積極的に対応しました。今後も多くの情報を積極的に公開し、皆さんと一体となった市政の実現を目指していきます。

公開請求できる人
市内に在住または勤務する個人・団体など

実施機関
市長、議長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、企業管理者



**J R丸岡駅の改修がまもなく完成します
記念イベントも開催**

●問い合わせ 坂井総合支所地域振興課 ☎50-3060

竣工式を開催します

当日は市役所本庁から会場までのシャトルバスを随時運行します。会場に駐車場はありませんので、ぜひご利用ください。

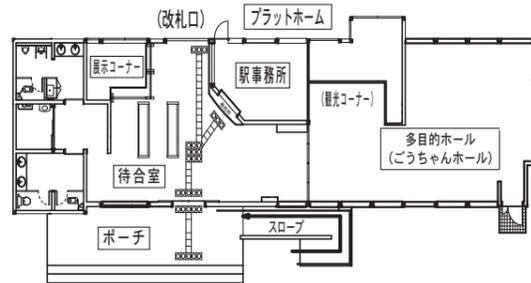
とき 5月22日(土) 9:30～

ところ JR丸岡駅

内容

- ・ 駅舎でコンサート
バイオリンやハンドベルの演奏、独唱、混声合唱などを披露します
- ・ もちの無料振る舞い
つくたてのおろしもちやきな粉もちを来場者に振る舞います
- ・ いねす市
新鮮な野菜などの販売を行います
- ・ 公民館講座作品展示
絵画や書道、写真などを展示します

市の玄関口ともいえる、JR丸岡駅。その駅舎が、1月から行っていた改修工事を終え、まもなく完成します。新しい駅舎は、約250㎡の広さ。多目的ホールとして活用できるスペースのほか、障がいのある人も利用しやすいよう、トイレやスロープも整備しています。また、かがしコンテストで入賞した台座かがしの展示コーナーや観光案内コーナーを設置し、市の観光や事業のPRにも一翼を担います。



▲利用の幅が大きく広がるJR丸岡駅舎内



**第5回記念 坂井市古城マラソンを開催
交通規制にご協力ください**

●問い合わせ (財)坂井市体育協会 ☎68-0123



当日は交通規制を行います。係員の指示に従うなど、ご協力をお願いします。また、レース中は、沿道での暖かい声援もぜひお願いします。

規制時間 6月6日(日) 7時～12時
※場所により規制時間が異なります



**どこへ相談したらいいかわからないときは
身近な相談窓口「消費者センター」を
ご利用ください**

●問い合わせ 市消費者センター(市民生活課) ☎50-3030

◆こんな事例がありました◆

春先は引越しが多いため、賃貸アパート等退去時のトラブルについて相談が多く寄せられます。今回は賃貸借契約のトラブルについてご紹介します。

【事例1】7年間住んでいた賃貸アパートを退去したところ、修繕箇所が多く支払い済みの敷金だけでは足りないから、13万円払えと言われた。壁紙ははがれてきていたが自分が何かしたわけではない。きれいに掃除をして退去したのに、ハウスクリーニング料を取られるのは納得できない。

【事例2】退去の立会い時に、喫煙のせいで壁紙が汚れているので全面張替えをせよと言われた。タバコは一時吸っていたが現在は吸っていない。15年も住んでいたのに何の汚れも分からない。契約書面にはタバコがだめとは書いてなかったし、言われてもいない。払わなければならないのか。

<消費生活専門相談員からのアドバイス>

国土交通省が『原状回復をめぐるガイドライン』を出しています。これは法律ではありませんが、一般的なルールとして示されているので、これに沿った解決が望ましいと考えられます。ガイドラインでは「通常の使用による損耗は、原状回復義務はない」となっているので、修繕費を払うのは賃貸人(貸した人)になります。それ以外の損耗(壊した、傷つけた)については賃借人(借りた人)が払うことになります。

また、原状回復義務がある場合、経年変化が考慮されます。入居から退去までの時間の経過により賃貸人と賃借人の負担割合が変化します。もし、賃借人が破損させ原状回復義務が発生した場合でも、事例1や2のように10年も住んでいた場合、全額を賃借人が払う必要はありません。経年変化や通常損耗は賃料でカバーされてきたはずのものなので、後から修繕費を払うということは二重払いだと考えられます。

これらのことから、原状回復義務があるかないかが、問題解決の焦点となります。

●【事例1】(ハウスクリーニング)については、借りていた人の手入れ状態にもよりますが、通常の清掃をしていた場合は、次の入居者を確保するためのものであり賃貸人負担が妥当と考えられます。

●【事例2】(タバコの汚れ)については、クリーニングで除去できる程度のものは通常損耗の範囲と考えられますが、除去できない程度のものについては通常損耗とは考えられません。賃借人のその後の手入れが悪く拡大したものであるため賃貸人負担と考えられます。

消

費生活における相談機能を強化し、早期解決を目指すため、市では昨年の4月から、消費者センターに「消費生活専門相談員」を配置しています。

受付時間

月～金曜日 9時～17時

相談員

消費生活専門相談員 水上寿恵

相談件数が急増

消費生活専門相談員が皆さんからの相談にこたえるようになってから、相談件数が100件以上も増加しました。(下表参照)

訪問販売では「表札を鑑定後、強引に高額な表札を購入させられた。書面でクリーニング・オフを通知しても、解約するなと脅された」という事例がありました。悪質な訪問販売業者もいるので、十分な

注意が必要です。

通信販売では、アダルトサイトや出会い系サイトの被害が多く、被害額も高額なものが少なくありません。被害者の中には未成年者もいました。

出前講座にも即対応

消費生活に関する心配ごとや事例紹介などの「出前講座」を無料で開いています。地域の集会などで希望する場合は、気軽に申し出てください。

▼消費生活相談件数

	19年度	20年度	21年度
詐欺	30	38	20
多重債務	9	26	41
特殊販売	43	33	94
店舗販売	8	11	66
その他	23	23	25
計	113	131	246



職員の人事異動をお知らせします (5月1日付)

● 問い合わせ 職員課 ☎50-3011

組 織変更(11ページ参照)に伴う対応と、住民サービスの低下を招かないよう配慮して、適材適所への人員配置に努めました。

課長 杉田輝美▽保険年金課長 中野良行▽環境推進課長 松浦正幸▽健康長寿課長 川畑正寛▽農村整備課長 山田誠一▽農村整備課地籍調査室長 杉本昌二▽観光課長 玉森政一▽建設課長 中嶋重徳▽建築住宅課長 林田日出男▽維持課長 毛利孝治▽会計課長 中川光男▽三国総合支所市民課長 橋本千秋▽三国総合支所福祉課長 東嶋孝市

▽丸岡総合支所福祉課長 朝倉義男▽丸岡総合支所市民課長 中道一▽丸岡総合支所福祉課長 奥谷清隆▽春江総合支所福祉課長 坪田信一郎▽春江総合支所市民課長 佐藤充彦▽春江総合支所福祉課長 田島修治▽農業委員会事務局長 牧田梅志郎▽三国病院事務局副局長 刀根幸博▽武生

計画課 白崎正博▽建築住宅課 三田正博▽整備課 瀬戸和行▽会計課 伊藤嘉美▽三国総合支所地域振興課 加藤昭治▽同 木村秀▽三国総合支所福祉課 藤木奈保子▽丸岡総合支所地域振興課 林田幸枝▽同 南出繁和▽丸岡総合支所福祉課 五十嵐伸雄▽丸岡総合支所市民課 石田雅夫▽丸岡総合支所福祉課 早水雅章▽春江総合支所地域振興課 宮嶋昭宏▽春江総合支所市民課 岡弘和▽春江総合支所福祉課 坪田三津夫▽坂井総合支所地域振興課 高倉佐登美▽坂井総合支所福祉課 土屋良江▽農業委員会事務局 加藤浩則▽武生三国モーター

市長部局・教育局

【次長級】

▽総務部次長兼総務課長 山農兼司▽財務部次長兼監理課長 長谷川一視▽福祉保健部次長兼社会福祉課長 要田照夫▽産業経済部次長兼農林水産課長 新開和典▽上下水道部次長兼総務経理課長 油谷眞信▽三国総合支所次長兼地域振興課長 平野保▽丸岡総合支所次長兼地域振興課長 木村甚一郎▽春江総合支所次長兼地域振興課長 五十嵐和夫▽坂井総合支所次長兼地域振興課長 八十嶋喜代志▽監査委員事務局長 大杉彰一

▽生涯学習スポーツ課長 川上龍信▽文化課長兼みくに龍翔館長 高野幸▽図書館長 中山眞一▽三国学校給食センター所長 藤木浩二▽春江

▽総務課 鍋嶋正和▽秘書広報課 土居孝弘▽企画情報課 小谷嘉郎▽企画情報課 松本隆▽まちづくり推進課 齊藤篤子▽財政課 大崎直昭▽課税課 木下和憲▽納税課 渡邊雅彦▽環境推進課 浦井勝巳▽社会福祉課 横井眞澄▽児童家庭課 黒谷好美▽都市

▽議事事務局 杉田雅博▽総務課安全対策室 坪田準人▽企画情報課 東山義昭▽同 三上寛司▽まちづくり推進課 南出直樹▽監理課 岡崎青史

【課長級】

▽納税課 西端睦▽同 上中俊英▽保険年金課 西川恵子▽健康長寿課 針谷喜代子▽同 大井美幸▽児童家庭課子育て支援室 三上哲郎▽農村整備課 長谷川義裕▽都市計画課 齊藤俊之▽総務経理課 高田八千代▽維持課 廣田利一郎▽会計課 高橋サヨ子▽三国総合支所地域振興課 林悦子▽同 辻千恵子▽同 岩田佳彦▽同 中田誠一郎▽同 北出泰章▽丸岡総合支所地域振興課 奥平浩▽同 南出俊生▽丸岡総合支所福祉課 上野清美▽丸岡総合支所福祉課 島津久美子▽春江総合支所地域振興課 小林良造▽同 小林英紀▽同 細川武▽春江総合支所福祉課 矢尾雅代▽春江総合支所市民課 高田一郎▽農業委員会事務局 三田村香富代▽武生三国モーター

▽行政経営課 谷根康弘▽まちづくり推進課 中林みゆき▽財政課 小林壮太郎▽工事検査室 中林美▽課税課 西出憲男▽納税課 戸田史生▽市民生活課 竹内佐由美▽保険年金課 近間明実▽環境推進課 小西健太郎▽同 戸庭裕之▽同 橋向秀也▽社会福祉課 卷田理恵子▽健康長寿課 小林恵美▽健康長寿課 鳥山貴子▽健康長寿課 江川好美▽農林水産課 北川清隆▽同 木村香織▽農村整備課 小澤清和▽建設課 竹内孝治▽同 佐々木祥之▽同 廣部光一▽建築住宅課 鈴木博輝▽総務経理課 近間宙之▽同 橋布子▽整備課 島野大司▽同 堀江真由美▽同 真柄勝利▽三国総合支所地域振興課 大間雄輝▽三国総合支所福祉課 山 嶺未▽同地域包括支援センター 村中順子▽丸岡

▽総務課 鍋嶋正和▽秘書広報課 土居孝弘▽企画情報課 小谷嘉郎▽企画情報課 松本隆▽まちづくり推進課 齊藤篤子▽財政課 大崎直昭▽課税課 木下和憲▽納税課 渡邊雅彦▽環境推進課 浦井勝巳▽社会福祉課 横井眞澄▽児童家庭課 黒谷好美▽都市

▽生涯学習スポーツ課 綿谷典子▽同 岡田浩一▽同 栗田ゆうこ▽同 門馬聡子▽同 屋敷美由紀▽東十郷公民館 北川朋美

【主査級】

▽議事事務局 三上幹代▽総務課 藤田敦子▽職員課 北澤佐智子▽秘書広報課 倉矢

▽企画情報課 虎田憲治▽同 青木祥子▽同 飛田孝彦▽課税課 橋詰尚幸▽同 寺木勇人▽市民生活課 長谷川大志▽環境推進課 高橋新司▽社会福祉課 廣井芳樹▽健康長寿課 山口佐知子▽農林水産課 福澤斗夢▽農村整備課 本多佳芳里▽商工課 水上慶彦▽三国総合支所市民課 松浦延江▽丸岡総合支所地域振興課 山本昇吾▽同 辻川佑香▽同 大森史朗▽春江総合

江総合支所地域振興課 青柳美香▽同 藤田由佳▽春江総合支所市民課 川合麗子▽春江総合支所福祉課 丸谷恵▽坂井総合支所地域振興課 森田康博▽坂井総合支所市民課 小川明美▽坂井総合支所福祉課 堂前智子▽三国病院事務局 藤田智治▽武生三国モーター▽同 競走施行組合事務局業務課 山口泰弘▽学校教育課 浦利枝▽同 新家秀一▽生涯学習スポーツ課 綿谷典子▽同 岡田浩一▽同 栗田ゆうこ▽同 門馬聡子▽同 屋敷美由紀▽東十郷公民館 北川朋美

▽企画情報課 虎田憲治▽同 青木祥子▽同 飛田孝彦▽課税課 橋詰尚幸▽同 寺木勇人▽市民生活課 長谷川大志▽環境推進課 高橋新司▽社会福祉課 廣井芳樹▽健康長寿課 山口佐知子▽農林水産課 福澤斗夢▽農村整備課 本多佳芳里▽商工課 水上慶彦▽三国総合支所市民課 松浦延江▽丸岡総合支所地域振興課 山本昇吾▽同 辻川佑香▽同 大森史朗▽春江総合

開催
event information

**外国人のための
無料相談会を開催**

県行政書士会員が相談に応じます。中国語での通訳に対応していますが、なるべく事前に予約してからお越しください。

と き 5月23日(日)
13:00~16:00
ところ 春江中公民館
2階図書室

対 象 外国人や外国人に関係する人

相談内容 在留資格、資格変更、ビザ、雇用、結婚、国籍など

インターネットさかい
問 嶋本 ☎080-1956-9493
※中国語対応可

**今川節を偲ぶ
コンサートを開催**

今川節の命日(5月12日)に合わせ、コンサートを開催します。まるおかローレルによる合唱のほか、ハンドベルや大正琴、金管バンドによる節の楽曲演奏などを行います。ぜひご来場ください。

と き 5月15日(土)
17:00~18:30
ところ 緑幼稚園

協力金 500円
問 まるおかローレル
牧野 ☎080-3042-0383



▲昨年の様子

募集
invite information

**三国病院職員
採用試験**

募集職種 ・助産師 2人
・看護師、准看護師 10人

受験資格 免許取得者または免許取得見込みの人

試験日 6月13日(日)
※詳細は直接応募者に通知

試験会場 三国病院
試験内容 専門試験、作文試験、口述試験

結果発表 6月下旬に直接通知
受付期間 5月14日(金)~6月4日(金)
の平日8:30~17:00
※郵送の場合は6月4日(金)の当日消印有効

申込方法 三国病院事務局で交付する申込用紙で下記まで。申込用紙を郵便請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円分の切手を同封

問 三国病院事務局 ☎82-0480
〒913-8611
坂井市三国町中央1丁目2-34

**丸岡歌舞伎物語
運営委員を募集**

まるおか子供歌舞伎の公演やけいこ時の手伝い、運営、会場設営、チケット販売などを行っているだけのボランティアスタッフを募集します。一緒に子供歌舞伎を盛り上げましょう。

募集要件 高校生以上(男女不問)
問 (財)丸岡町文化振興事業団
☎67-5100 ☎67-4747

**まるおか子供歌舞伎
第10期生を募集**

対 象	原則として市内の小 学生(男女不問)
募集要件	11月の公演まで、けいこに休まず参加でき、家族がけいこへの送迎を時間厳守でできる人
練習日	・6月から毎月1回(土・日曜日、祝日に及ぶ場合もあります) ・夏休み中の1週間集中けいこ ・本番1週間前の放課後けいこ
募集人数	15人
参加費	5,000円
応募方法	5月21日(金)までに下記へ連絡

問 (財)丸岡町文化振興事業団
☎67-5100 ☎67-4747

**古城マラソンの
伴走ボランティアを募集**

障がいのある子供たちと一緒に走りませんか。伴走ボランティアを随時募集しています。

子供の走るペースを理解していただくため、大会当日までの毎週日曜日に練習会を開催しています。都合のいい日に参加をお願いします。

練習日 5月30日までの毎週日曜日
9:00~10:00

ところ 県立大学グラウンド
申込方法 下記まで電話

問 シェイク「障害児教育を考える会」
代表世話人 竹内
☎66-0109 ☎67-7172

**市長杯マレットゴルフ
競技会参加者を募集**

誰でも参加できますので、ぜひお申し込みください。

と き 5月22日(土)
受付8:30
開会9:00
※小雨決行
※雨天予備日は5月29日(土)

ところ ハートピア春江
マレットゴルフ場
競技方法 27ホールストローク
プレイ

参加費 500円(申し込み時に集金)

申込方法 お住まいの地区ごとに下記まで電話
※会員以外の人のみ

申込締切 5月17日(月)
問 川畑 ☎51-0895(春江)
藤野 ☎81-2632(三国)
中垣内 ☎51-4997(丸岡・坂井)

リサイクル
recycle information

ゆずります	学習机、ベビーカー(おんぶっこバギー)、パイプベッド、剣道のこてと竹刀(中学生用)、ベビーバス、幼児用トイレトレーニング(洋式便座)、折りたたみマット(全長97cm、椅子型にもなる)、アナログテレビ(横幅90cm)、ベビーベッド
ゆずってください	毛布(古いもの、150cm×200cm程度)5枚、レコード盤(何でも可)、電気蓄音機(蓄音機とラジオが兼用になっているもの)、ぜんまい蓄音機、着物の古着(木綿、絹、麻、かすり、野良着可)、電気こたつ(75cm×75cm)、電子ピアノ、デスクトップパソコン、草刈機、大福帳(和紙)、本棚、チャイルドシート、高齢者用手押し車(小)、ジュニアシート、ミシン、ミニ耕運機、ロックミシン、ノートパソコン、大人用自転車、折りたたみ車いす、DVDプレイヤー、ひな人形と下に敷く赤い毛氈、掃除機、古い麻の蚊帳、戦前の木綿ふとん地や風呂敷(ぼろ可)、古い着物(綿、絹、麻、小布可)

申込方法 電話で下記まで
※無償の品物のみ取り扱います
※掲載期間は3カ月(自動継続はしません)
※品物の細かい指定はできません
※掲載品は掲載者が保管
問 市民生活課 ☎50-3030

イベント情報

◇三国祭

北陸三大祭りのひとつといわれる「三国祭」。

中日(20日)には、勇壮な山車6基が、笛・太鼓・三味線のおはやしとともに三国町内を練り歩きます。詳細は三国祭振興会のホームページをご覧ください。

と き 5月19日(水)
~21日(金)
ところ 三国神社周辺
問 観光課 ☎50-3152
http://www.mikuni-minato.jp/matsuri/

◇ゆりフェスタ

15万輪のユリが豪華に咲き誇ります。月間を通してさまざまな催しが行われますので、ぜひお越しください。

と き 6月1日(火)~30日(水)
ところ ゆりの里公園
問 ゆりの里公園管理事務所
☎58-0100

**食卓に
もう一品!** **食生活改善推進員の
かんたん料理レシピ**

**新タマネギの
からしみそかけ**



丸岡地区食生活改善推進員
栄養成分/1人分
エネルギー 77kcal
タンパク質 0.9g
脂質 2.2g
塩分 0.3g

材料/4人分
新タマネギ 中1個
バター 大きじ1
からしみそ 大きじ2
みそ 大きじ3と1/4
さとう 大きじ1
A かりん 大きじ1
酢 大きじ1
地からし 大きじ1

作り方

- ① 新タマネギは、皮をむき6~8等分に切る。
- ② 耐熱容器にタマネギを入れ、バターを少しずつタマネギの間に入れてふわっとラップをかけ、4分ほど電子レンジにかける(全体が透き通るまで)。
- ③ Aの調味料を合わせ、からしみそをつくる。
- ④ 器にタマネギを入れ、からしみそをかける。

今が旬! 甘くておいしい新タマネギの効果

タマネギには独特の辛みと香りがありますが、これには消化液の分泌を助け、新陳代謝を盛んにしたり、ビタミンB₁の吸収をよくするはたらきがあります。そのため、疲労や食欲不振、不眠、精神安定に効果があります。また、血液をサラサラにする働きもあるので、糖尿病や高血圧、動脈硬化の予防にも有効です。

問 健康長寿課 ☎50-3040

お知らせ

information

65歳未満で年金所得と給与所得のある人へ住民税の納め方が変わります

法改正により、下記のとおり変更となります。

納付方法が変わるだけで、新たな税負担は生じません。

対象 4月1日現在で65歳未満の年金受給者で、給与所得にかかる住民税を給与差し引きしている人

昨年度まで(変更前)
年金所得分……納付書払い
給与所得分……給与差し引き



今年度から(変更後)
年金所得分 あわせて
給与所得分 給与差し引き

問 課税課 ☎50-3023

小規模工事等契約希望者登録申請書を受け付けます

市の小規模工事等契約希望者登録申請書を、下記のとおり受け付けます。

小規模工事とは、内容が比較的軽易な工事、1件の契約金額が130万円未満のもので、有効期間 24年5月末日まで

受付期間 随時(土日、祝日は除く)
※郵送受付も可

詳しくはホームページでご確認ください。申請書は監理課でも配布しています。

問 監理課 ☎50-3021

http://www.city.fukui-sakai.jp

有害鳥獣捕獲事業を実施します

猟銃を使った有害鳥獣の捕獲を行います。当日午前7時までの農作業や散歩は控えるなど、事故防止にご協力をお願いします。

地区	日時	問い合わせ
春江	5月18日(火)	農林水産課 ☎50-3150
丸岡	5月21日(金)	丸岡総合支所地域振興課 ☎68-0801
三国	5月22日(土)	三国総合支所地域振興課 ☎82-8904

県知的障害者相談員をお知らせします

障がいのある人やその家族からのさまざまな相談に応じて、問題解決への助言を行っています。気軽にご相談ください。

氏名	住所	電話番号
野田 淑美	三国町浜地 35-1	82-1049
江川 多計志	丸岡町松川 1-102	68-0081
上野 孝子	春江町金剛寺 6-21	51-2443
田崎 時代	坂井町大味 27-12-1	72-7272

(敬称略)

問 社会福祉課 ☎50-3041

三国体育施設閉館時間を変更

5月20日(木)は、三国祭のため閉館時間が変わります。

閉館時間 17:00

対象施設 三国町運動公園全施設、三国体育館、三国グラウンド、三国艇庫、三国町内学校体育施設

問 三国体育館 ☎82-4686

松くい虫防除にご協力を

市では、松くい虫の被害に対応するため、定期的に防除作業を行っています。

次の期間中、松くい虫の防除薬剤の地上散布を実施しますのでお知らせします。

なお、通勤・通学区域については、午前4時30分から6時30分までに散布を行います。ご迷惑をおかけしますが、早朝の外出は控えるなどのご協力をお願いします。

散布期間 5月24日(月)～6月12日(土)

散布地区 ・三国町安島、崎地係(県道・市道沿い)
・海浜自然公園内
・浜地海岸沿い

問 三国総合支所地域振興課 ☎82-8904

大雨などの気象情報を市町村ごとに発表します

気象庁では、5月27日(木)から気象警報や注意報を市町村単位で発表します。

例えば、坂井市に災害発生の恐れがある場合に、これまでは「嶺北」「嶺北北部」として発表していましたが、今後は「坂井市」と明示して発表します。

なお、テレビやラジオで気象警報や注意報が放送される時は、画面や時間の都合上、これまでどおりの地域名で放送される場合があります。

問 福井地方気象台防災業務課 ☎24-0069

開催

event information

「ニルスのふしぎな旅」からの警鐘講演会を開催

講師が撮影した北欧の山々の映像を交え、白山の自然環境の素晴らしさを語ります。

無料で聴講できます。ぜひご来場ください。

とき 6月12日(土)
オープニングコンサート(三国中合唱部) 14:00
講演会 14:10

ところ みくに文化未来館
演題 「白山とラップランドから見た地球環境」

講師 山岳登山家 乾 靖氏
問 みくに図書館 ☎81-2900

普通救命講習会を開催

AED(自動体外式除細動器)の使用法を含めた心肺蘇生法(心臓マッサージと人工呼吸)と止血法が学べる普通救命講習会を行います。

受講は無料です。講習終了後には修了証が交付されます。

とき 5月23日(日)
9:00～12:00

ところ 嶺北消防署
対象 本市やあわら市に在住、通勤または通学する中学生以上の人

定員 約30人
申込方法 電話、FAX、インターネット可。申請書はホームページから

問 嶺北消防署 ☎51-0119 ☎51-2689

☎reisho@reihoku-fd.jp
http://www.reihoku-fd.jp

地上デジタル放送相談会を開催

2011年7月24日にアナログ放送が終了する予定です。お宅のテレビやアンテナは大丈夫ですか。

相談会では、地上デジタル放送(地デジ)の特徴や受信方法、注意点などについて説明します。

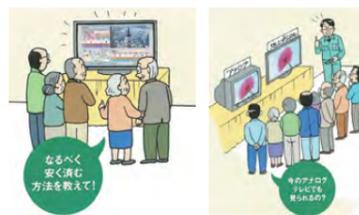
アンテナやテレビのことなど、地上デジタル放送に関することなら何でもご相談ください。

とき 6月3日(木)
10:00～15:00

ところ 霞の郷
■戸別訪問も実施中

相談会に都合のつかない人や、体が不自由な人はぜひご利用ください。お宅に訪問し、アンテナや電波の状態を確認して説明します。訪問員は身分証を掲示しています。

問 デジサポ福井 ☎31-1001



みどりの教室を開催「樹木の病害虫防除の方法」

樹木に発生する主な病害虫についての講義のほか、公園内樹木に見られる病害虫を観察しながらその防除方法を学びます。

とき 5月23日(日)
13:30～15:30

ところ 県総合グリーンセンター 緑の相談所

講師 樹木医 今井 三千穂氏

問 県総合グリーンセンター 緑化・技術指導課 ☎67-0002

ふくい看護職就職相談会

看護資格を持っている人や看護学生を対象に、就職相談会を開催します。

相談会では、各求人施設の担当者から個別に説明を受け、相談をすることができます。

申し込みは不要ですので、当日会場にお越しください。

とき 5月29日(土)
13:00～17:00
(受付は16:30まで)

ところ 県看護協会会館(福井市北四ツ居町601)

問 県看護協会・県ナースセンター ☎52-1857 ☎52-1858

江戸落語の真打ち参上! 第5回春江大好き寄席

とき 5月30日(日)
開場18:30 開演19:00

ところ ハートピア春江 小ホール

チケット 前売り 2,000円
当日 2,500円
(全席自由)

※チケットの申し込みはハートピア春江か下記まで

問 春江大好きプロジェクト 木川 ☎090-4323-3714
ハートピア春江 ☎51-8800



▲柳亭小燕枝(左)と五街道雲助(右)による江戸落語



「みんなの掲示板」今月のハッピーバースデー掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。詳しくは秘書広報課まで。
☎秘書広報課 ☎50-3012

【今月の表紙】伝統の「紙わざ」が脈々と
骨組み、和紙張り、絵付け、油塗り。一貫した手作業に熟練の技が光る。昔はよく見られたこの作業風景も、今は一軒を残すのみ。県内でも貴重な「提灯師」。その巧みな技と心意気は、次の世代へと着実に継承されている。(提灯作り「和紙張り」)

お仏壇のお洗濯
70代(3尺間用) 7万円～
200代(6尺間用) 15万円～
施行前 ⇄ 施行後 仏壇専用12V配線を含みます
(株)サワサキ佛壇店 ☎66-6560
坂井市丸岡町高柳2-16(国道8号・Y&Yゴルフ隣)

皆さんの「聞こえ」を応援します
・デジタル耳穴形補聴器【製作要1週間】
軽度から高度までの難聴に幅広く対応!
新発売 **99,800円**
補聴器プラザ福井 CO.Ltd.【訪問相談も対応】
☎72-3344 坂井市坂井町蔵垣内 32-19-17

6月13日(日) いねす感謝祭 開催
農産物直売所「いねす市」 営業時間 7:00～18:00
坂井地域交流センター「いねす」 坂井市坂井町蔵垣内 34-14-1 ☎0776-72-7600
坂井地域交流センター「いねす」 指定管理者 株式会社アイビックス 坂井市下馬2丁目101

広告掲載を希望する事業者を大募集!
広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。連続して掲載する場合には、特別割引もあります。市外事業所もOK! 事業者の皆さん、どうぞご応募ください。
掲載料 広報さかい 1枠20,000円/回
ホームページ(バナー) 1枠10,000円/月
※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで ☎50-3012

市民の活動を応援するコーナーです。

おくやみ

3月21日から4月20日までの届け分(敬称略)

名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
三国町			春江町		
小嶋 シズカ 95 加戸東	早見 政男 78 江留中		三上 庄市 88 沖布目豊島		
佐藤 未吉 86 浜地	三上 藤太郎 92 江留上大和		竹下 安夫 77 中筋北浦		
一 松尾 99 新保	中静 すすき 102 沖布目		戸川 佳夫 62 春日野		
西畑 トミコ 80 加戸西	前田 初子 90 田端		矢野 シン子 89 中庄		
田中 シズ子 83 宿	佐藤 清隆 74 西太郎丸		宇賀 千代子 95 為国幸		
三浦 数枝 96 つつじが丘	宮田 逸夫 63 江留上昭和		石黒 恒雄 75 矢島		
米澤 よし子 85 竪	下田 恒雄 75 矢島				
矢原 修 82 横越					
前田 忍 77 覚善					
明治 定雄 80 崎					
三上 強 85 米ケ脇					
近藤 シズカ 95 池上					
松田 きみ子 85 温泉					
和泉 高子 61 浜滝谷					
高崎 きよ 101 下緑					
加藤 忠夫 80 梶					
酒井 正博 72 松ケ下					
丸岡町			坂井町		
牧田 憲一 66 一本田福所	高ケ内 スエヲ 89 下兵庫		草壁 ミヨ子 87 上新庄		
杉田 千枝子 87 友末	伊藤 義明 68 上蔵		伊藤 伊平 56 折戸		
高崎 すなを 97 長寿園	牧野 幸子 81 上関		高橋 富雄 83 清永		
秋田 孫春 73 友末	浦井 新六 85 下兵庫		宇野 常治 88 長屋		
伊藤 勲 74 下富田	平川 ヨシエ 92 下兵庫		竹内 多市 95 定旨		
岡本 やちえ 60 新鳴鹿1丁目	五十嵐 しぶ 84 上関		道場 田鶴子 86 大味上		
新道 和子 69 板倉					
小西 美代子 79 安田新					
白崎 繁男 72 室町					
坂井 敏子 62 北横地3区					
小森 美恵子 58 羽崎					

名前は全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

市の
すがた

4月1日現在 ※()内は前月比、前年比

人口 **94,699**人(-185、-324人) 男 45,936人(-120、-193人)
世帯数 **29,479**戸(-7、+77戸) 女 48,763人(-65、-131人)

こちらは有料広告欄です

こちらは有料広告欄です

「ふれんず」は坂井チャンネルでもご覧いただけます！
 今回の内容は、5/15(土)～6/14(月)まで放送します。
 お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

大人顔負けの 女性らしさに満ちた子たち



リズムカルな動きで、衣装のすれる音を響かせるメンバー

春

夏秋冬、季節を問わずグルーブの周りには南国ムードがいっぱい。優雅で情熱的なダンスを笑顔で踊り、汗を流すグルーブ、それが「ティアレ ハイプア フラ & タヒチアン ハラウ」だ。

タヒチアンダンスはフラダンスと比べ、アップテンポな踊りが多いのが特徴。腰の横や円の動きも重視される、より情熱的なダンスだ。世界大会の団体部門に出場し、3度の世界一に輝いた実績をもつ前田知子さんが、グルーブを4年前に発足。現在、4人のメンバーの指導にあたる。前田さんは「タヒチアンダンスを通して、自己主張がしっかりとできる人に成長して欲しい」とメンバーに期待を寄せる。

優れた指導の下で一人一人がめきめきと実力をつけていく中、3月に開催された世界大会に田嶋莉子さん(三国南小5年)が初めて出場。田嶋さんは「選手一人一人が一生懸命で、とてもい

い勉強になった。これからもっとがんばって上達していきたい」と世界大会の感想を語る。
 感情を込めた情熱的な踊りは見る者を魅了し、メンバー自身の魅力もいっそう輝きを増す。タヒチアンダンスで、女性らしさを常に磨き続けている踊り手たちだ。

ティアレ ハイプア フラ タヒチアン ハラウ
 Tiare Heipua Hula & Tahitia Halau



メンバー 4人
 代表 前田 知子さん
 (三国町野中)
 コメント
 「随時生徒を募集しています。無料体験も行っていますので、気軽にタヒチアンダンスの魅力を感じてみませんか。」
 練習場所 三国木部公民館

純 な旅

キミに会いたくて
 ボクは今日もここにいる。



一人になる時間は必要さ。でも、人とのつながりに支えられることもある。キミとの出会いが ボクにそう思わせてくれたのさ。

(三国町久宝持)

編集後記

▼広報2年目と8年目を迎えました。今年度もこの二人で『広報さかい』をお届けします▼今年度の表紙のテーマは「守り伝えたい」心“の産業”。今年9月に開催する坂井市産業フェアにちなんで、市内に伝わる職や技、それに携わる人の表情などを写真で紹介しします。フェアに登場するかどうかは抜きに、思いつきに近い企画ですが、「実は坂井」という出会いがありそうで、取材が楽しみです。皆さんに「へえ〜」をお届けできたらと思っています。
 (杉)純

平成22年5月13日

発行 坂井市 編集 秘書広報課

〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
 TEL 0776-66-1500(代) FAX 0776-66-4837
 URL http://www.city.fukui-sakai.jp/
 E-mail kouhou@city.fukui-sakai.jp

